

機械科

社会の変化に対応できるエンジニアを目指して

機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、各種の産業を支えることのできる確かな実力を備えた実践的な資質・能力を有する機械技術者を育成する。

取得可能な主な資格

技能検定2・3級(普通旋盤)、技能検定3級(フライス盤・マシニングセンタ・機械検査)、危険物取扱者乙種第1～6類、ガス溶接技能講習修了、品質管理検定4級、機械製図検定、情報技術検定、計算技術検定 など

主な実習内容



機械加工

旋盤・フライス盤・ボール盤・ボブ盤や平面研削盤等の様々な工作機械を使用して、機械加工の基礎的・基本的な技術を習得します。



溶接作業

ガス、アーク(電気)を用いた溶接作業を行います。3年生では、技術コンクール溶接部門にもチャレンジします。



原動機

内燃機関(エンジン)の分解・組立作業を行います。構造や、圧縮比の計算を学習します。

グローバル化に対応できる技術者を目指して

電子科

電子に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、情報化社会に対応することができ、新たな技術にも積極的に挑戦することのできる態度を備えた実践的な資質・能力を有する電子技術者を育成する。

取得可能な主な資格

第1種・第2種電気工事士、工事担任者DD第3種・AI第3種・総合種、第2級陸上・第2級海上特殊無線技士、危険物取扱者乙種第1～6類、情報技術検定、計算技術検定3級 など

主な実習内容



論理回路

情報技術基礎で学習した内容を踏まえ、論理回路を設計し、デジタルICを用いて実際に回路を組み、設計通り動作するかどうか確認します。



PLC制御

PLC(Programmable Logic Controller)制御は、パソコンの専用ソフトを使用し、ラダー図(制御図)を描き、プログラミングすることでランプやモーターなどを制御する実習です。



3D-CAD

3D-CADを使った3次元立体図形の設計を行います。

To be a practical engineer with creativity

創造型実践技術者を目指して

生産機械科

実践力のある機械技術者を目指して

生産機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生産効率の向上に寄与することのできる柔軟な発想を備えた実践的な資質・能力を有する生産機械技術者を育成する。

取得可能な主な資格

技能検定2・3級(普通旋盤)、技能検定3級(フライス盤・マシニングセンタ・機械検査)、危険物取扱者乙種第1～6類、ガス溶接技能講習、品質管理検定3・4級、機械製図検定、情報技術検定、計算技術検定 など

主な実習内容



マシニングセンタ

マシニングセンタを動作させるための基本的な座標の取り方やプログラミングについて学習し、プレート等の加工を行います。



CAD

現在ものづくりの現場において多く使用されているCADシステムの概要とその操作方を学び、二次元・三次元の図面を作成します。



制御

有接点リレーシーケンス制御およびPLC制御の機器を使用して、機械制御の概要と基本的操作を学習します。

安全で快適な生活空間を創造できる技術者を目指して

建設科

土木や建築に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、福祉や環境にも配慮することのできる思いやりの姿勢を備えた実践的な資質・能力を有する建設技術者を育成する。

取得可能な主な資格

計算技術検定3級、パソコン利用技術検定2・3級、小型車両系建設機械特別教育、ローラーの運転の業務特別教育、ガス溶接技能講習修了、測量士補、2級土木施工管理技術検定試験、2級建築施工管理技術検定試験、技能検定2・3級(建築大工)、建築技術検定、建築製図検定、建築CAD検定3級 など

主な実習内容



測量

測量器械を使用して、地面の高さや2点間の距離・角度を測定します。測定が終わったら、計算をして測量の成果をまとめます。



木材加工

鋸(のこぎり)や鑿(のみ)、鉋(かんな)などを使い、プランターの製作や木の組み方などを通して木材加工の基礎について学びます。



施工

鉄筋組立や足場組立など建設現場で実際に行われている実習をしています。